



チーム三村小

中央市立三村小学校
学校だより第 11 号
令和 7 年 1 月 29 日
校長 雨宮博之

【学校教育目標】『夢をもち 主体的に学ぶ子どもの育成』（「やる気」「やさしさ」「こん気」「げん気」を育む学校）

『あいさつ』について考える

2 学期の終わりに実施いたしました学校評価では、多くの方々にご回答いただき感謝申し上げます。評価の集計結果は後日ホームページに掲載します。今後の学校経営に生かしてまいります。

さて、そこで、いつも感じるのが、『あいさつ』に対する認識のずれです。本校でも、児童はあいさつが「できている」と回答していますが、教職員は子供たちのあいさつが「今一つ」だと感じています。この傾向はどこの学校でもあるようで、保護者も含めて、大人から見ると、子供たちのあいさつは「今一つ」と見えるようです。この声は、地域の方からも届いています。

さて、あいさつが「できる」「できない」云々の前に、なぜあいさつが必要なのか考えてみます。よく、あいさつは社会の潤滑油と言われます。あいさつを交わすことで、コミュニティでの交流がしやすくなります。逆にあいさつをしない、または返さないことは相手に不快感を与えることになります。相手を「無視」をしたととらえられます。私も、三村小の子どもだから「無視」されても毎朝あいさつすることができますが、初対面で関係の薄い相手だったら、次に話しかけることはしないでしょう。あいさつをしない、または返さないことは相手との関係を断ち切ることにつながると考えられます。例えば、出かけ先で興味のない内容のしつこい勧誘に出くわした時、「こんにちは。おひとりですか…」などと呼ばけられても、無視して通り過ぎます。そのような際、関係を断ち切るためにあえてあいさつを返さず無視をします。また、街ですれ違う知らない人にもあいさつはしません。まったく関係のない他人であり、あえて今「関係」を築く必要がないからです。登下校時、すれ違う人があいさつをしてくれるのは、「三村小の児童」と「そこにかかわる地域の人」という関係からだと思います。たびたび顔をあわせるような閉じた関係、空間だと、あいさつによって関係性が築かれます。あいさつをしない、返さないことは関係性の拒絶を表し、かかわりを断ち切ることにになります。たかがあいさつでも、人間関係に大きな影響があると考えられます。

さて、三村小学校の児童のあいさつですが、注意深く見てみると、こちらのあいさつに対し全く反応しない児童は意外に少ないことに気づきます。よく見ると下を向いたままほんの少しだけ頭を下げる子、声は聞こえないものの微妙に口が動いている子など、何らかの反応はしている子が多いようです。こんなところが冒頭のアンケート結果の「児童はあいさつをしていると思っているが、大人はそうは思っていない」につながると感じました。とはいえ、あいさつは相手に伝わらなければ「言っていない」ことになってしまいます。聞こえる声で、相手を見て伝えられるようになってほしいと思います。

朝、下を向いて通り過ぎた子が、校舎の中では気持ちよくあいさつしてくれることもよくあります。何か心理的な要因があるのかもしれませんが、今、児童会役員の 6 年生を中心に、登校時にあいさつ運動をしてくれています。あいさつが返ってこなくても、粘り強く活動しています。我々大人も、子どもたちの見本となるようなあいさつをし、子どもたちが安心してあいさつできる雰囲気づくりを目指していきたいと思います。

ス キ ー 教 室

1月21日(火)、5、6年生がスキー教室に行きました。楽しみにしている子が多かったのですが、初めてだったり久しぶりだったり、不安な子もいたようです。当日は天気にも恵まれ、絶好のスキー日和でした。心配された感染症もなく、元気に出発しました。三村小の児童はマナーもよく、ルールを守って行動していました。最初は不安だった子も、インストラクターさんに丁寧に教えてもらったり、仲間に励まされたりする中で、楽しく滑ることができました。ほとんどの子が、1日で上達したと感じていました。6年生は多くの行事が三村小での「最後」の行事となります。たくさんの思い出を作りたいと思います。



楽 器 作 り 体 験

1月24日(金)の中休み、音楽委員会主催の楽器作りを行いました。今回は1、2、3年生の希望者を対象に実施しました。委員会の上級生が講師となって、作り方の説明やグループ作り、アドバイスなどを行っていました。ペットボトルを使ってのマラカスづくりとペットボトルキャップを使ってのカスタネットづくりを行いました。何人集まるのかその時間までわからず、その場でどちらかを決めることもあり、事前の準備も大変だったことがうかがえます。音楽委員会の児童は、手際よく進め、短い時間の中でみんなが完成させることができるよう、気を配っていました。参加した子供たちは、思い思いの絵をかいたり、工夫して取り付けたりと、とても楽しそうに作業していました。その場で演奏はできませんでしたが、きっと楽しく演奏したことでしょう。

新入生保護者説明会が行われました

1月23日(木)、新入生保護者説明会が行われました。初めてお子様を入学させる保護者の方は、わかりにくいことが多く、不安があることと思います。その不安を少しでも解消できるようになればという思いで会を進めました。説明会には多くの保護者にお集まりいただきました。一度の説明だけではわかりにくいところもあったかもしれません。いつでも聞いていただけるとありがたいと思います。月日の経つのは早いもので、この間入学した1年生がもうすぐ2年生になります。6年間で大きく成長してほしいと願います。



***2月には授業参観・学年懇談会を予定しています。多くの皆様のご参加をお願いいたします。**